

苅田バイオマス発電所新設工事 起工式開催



10月29日（月）、突き抜けるような秋晴れの空のもと、株式会社レノバが参画する苅田バイオマスエナジー株式会社は、予定通りの11月の着工に向け、苅田バイオマス発電所新設工事の起工式を開催いたしました。

福岡県京都郡苅田町の発電所敷地に隣接した会場では、福岡県、苅田町の各自治体からの来賓10名、金融機関からの来賓17名によるご臨席をいただき、総勢67名の出席者により工事の安全祈願のための地鎮祭が、地元苅田町の宇原神社 廣瀬宮司立ち合いのもと執り行われました。



その後、会場を移して開催されました直会で、事業者である苅田バイオマスエナジーを代表して当社代表取締役CEO 木南は、「本事業は、バイオマス専焼の発電所としては日本最大級であり、日本の再エネ導入を牽引する重要な事例となることを確信している。地元へ貢献できる事業となるよう、苅田バイオマスエナジーのスポンサーである住友林業、ヴェオリア・ジャパン、九電みらいエナジー、三原グループおよび当社の5社が一丸となり、各社得意分野で力を出し合って、本事業開発を推進していきたい」と述べました。

また、苅田町 遠田町長、福岡県議会 畑中副議長、中尾議員からは、「地元経済への貢献に大いに期待している」との応援の言葉をいただくなど、地元自治体からの本発電事業に期待する強い思いを改めて感じ、事業者一同身の引き締まる思いを新たにしました。

<苅田バイオマス事業 概要>

- ・発電所名： 苅田バイオマス発電所
- ・事業主体： 苅田バイオマスエナジー株式会社
- ・所在地： 福岡県京都郡苅田町鳥越町13番5
- ・出資会社： 株式会社レノバ（43.1%）、住友林業株式会社（41.5%）、ヴェオリア・ジャパン株式会社（10%）、九電みらいエナジー株式会社（5%）、三原グループ株式会社（0.4%）
- ・出力規模： 約75MW
- ・想定年間発電量： 約50,000万kWh
(一般家庭約168,000世帯の年間使用電力量に相当)
- ・売電単価： 24円/kWh（一部32円/kWh）
- ・燃料： 木質ペレット、パーム椰子殻（PKS）、国内未利用材
- ・着工予定： 2018年11月
- ・運転開始予定： 2021年6月

※上記事業の概要は本件発表時点での計画であり、今後変更となることがあります。